

メルマガ読者のみなさん、こんにちは。Mです。新緑がまぶしい季節となりましたね。先日、新聞で見つけた記事の中に、独立行政法人国立青少年教育振興機構が行った調査結果「青年海外協力隊帰国者に対する意識等の調査研究(令和3年3月発行)」を話題にしたものがありました。この調査結果から、青年海外協力隊の参加者は一般成人と比べ、子どものころに豊かな体験をしたということ、また、「社会を生き抜く資質・能力(へこたれない力、意欲、コミュニケーション力、自己肯定感)」が高いということが分かったそうです。青年海外協力隊に参加する方のように、自分の意志をもって、たくましく未知なる社会を生き抜く力を身につけるためにも、子どもの頃に豊かな体験をすることが大切だと改めて認識したところです。

そこで、我が娘のことを振り返ってみると、面白いことを思い出しました。小学校1年生の頃、外国語活動でALTの先生と一緒に勉強した日のお風呂での出来事です。娘曰く、「デタラメ英語しか話せなかった。ちゃんとした英語でその先生と話したい!!」と。その後、デタラメ英語を聞かされたことは言うまでもありません(^\_^;)。でも、なんとなくそれっぽく聞こえたので、「なかなかいいんじゃない。」と私。それから間もなく、娘の固い意志により、学校のそばにあった英語の教室に通うことになりました。それから、早9年。デタラメ英語は、ちゃんとした英語となり、将来の進路について語る年頃となりました。英語を活かして、人の役に立つ仕事をしたいと話しています。これから、また、多くの出会いや様々な体験をしながら成長していく時に、私達親や大人ができることは何かを考え、働きかけることで共に成長していくこと、それが子育ての楽しみでもあり、難しいところでもあると思っています。

子どもは、いろいろな可能性という種をもって生まれ、どの種からどんな芽が出てくるのかは、どんな人と出会い、どんな体験をするのかによって決まるのではないのでしょうか。家庭では体験できないことを安価な参加費で提供しているのが、知る人ぞ知る「青少年教育施設」です。先週のメルマガでもご紹介しましたが、県内に6カ所あります。HPのぞいてみませんか?施設によってFacebookやInstagram、Twitter、YouTube等のSNSでの情報発信も行っております。下記青少年の家のホームページをクリックしてみてください。

岩手県立県南青少年の家：<http://www.echna.ne.jp/~kenritu1/>

岩手県立県北青少年の家：<http://www.echna.ne.jp/~kenritu3/>

岩手県立陸中海岸青少年の家：<http://www.echna.ne.jp/~kenritu2/>

岩手県立野外活動センター：現在、作成中（もうしばらくお待ちください）

国立岩手山青少年交流の家：<https://iwate.niye.go.jp/>

盛岡市立区界高原少年自然の家：

<http://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/kokyoshisetsu/taiken/kuzakai/index.html>

当センターでは、子育て電話相談「すこやかダイヤル」を開設しています。育児や子育て、学校や進路に関する悩みなど、気軽にお話してください♪

【すこやかダイヤル】0198-27-2134 ※平日の10時~17時（年末年始を除く）

「すこやかダイヤル」の詳細はこちら【まなびネットいわて】

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/soudanshien/sukoyakadayaru.html>

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^\_^)/

[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★

[すこやかメールマガジン \(pref.iwate.jp\)](http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/merumaga/sukomeru.html)

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/merumaga/sukomeru.html>